

仲間

nakama

主な内容

- みんなで取り組む課題-----2
- 支部定期大会の告示・役員選挙公示-----3
- 最低賃金引き上げ署名の提出行動-----4
- 北陸新幹線延伸問題-----5
- 全国雇用福祉事業団協議会総会-----6
- 南海トラフ地震、まちがいさがし-----7
- 京都の催事案内・シルバーウィーク-----8
- 行楽 双ヶ岡古墳群-----9
- 編集後記、まちがいさがしこたえ-----10

発行所

全日本建設交運一般労働組合 (建交労)

京都 事業団・高齢者部会

〒601-8103 京都市南区上鳥羽仏現寺町43番地

Tel 075-691-1007 Fax 671-1641

Eメール kenkourou@titan.ocn.ne.jp

発行日 毎月15日 一部30円

No.365 (2026年) 8月号



夏野菜と果物

上林常哲

みんなで取り組む課題

第9回支部執行委員会は7月15日に行い、12人出席のもと開催して、以下のとおり報告・討議しました。

1. この間の取り組みの振り返り

① 原水爆禁止国民平和大行進

○ 6月21日・山科、3名。6月23日・宇治、2名参加。

② 京都高齢期運動連絡会・年次総会 6月23日、1名。

2. 次回支部定期大会の概要

① 大会告示の確認

○ 10月24日(土)午前9時30分より、第30回定期大会開催。

その後、高齢者会館共済会総会。

○ 代議員数Ⅱ事業体ごと組合費納入者20人に1名の割合(端数切り上げ)。6月末時点の現勢。

② 支部定期大会のスケジュール案

○ 第10回執行委員会(8月19日)で議案確認。選挙管理委員の選任。

○ 『仲間』8月号(8月24日発行予定)で、大会告示・執行委員選挙公示を掲載。

○ 第11回執行委員会(9月16日)で執行部役員案の検討、予算案の検討。大会諸役員の調整。

○ 高齢者会館にて議案説明の職場集会。9月29日(火)・30日(水)、午前11時と午後3時。

○ 宇治分会と西浦公園、ソーシャル京都へは、別途議案説明会。

3. 今後の取り組み、ほか

① 京都総評・京都労働局へ最賃署名提出行動

○ 7月22日午後。

② 南区・東吉祥院公園廃止処分取消訴訟

○ 4月23日、京都地裁で敗訴。原告は大阪高裁へ不服申し立て。

③ 建交労中央・第28回定期全国大会

○ 8月29日(土)〜31日(月)、栃木県宇都宮市。支部選出の代議員1名。

④ 建交労京都府本部・第28回定期大会(高齢者会館)

○ 9月6日(日)、終日。

⑤ 京都高齢者大会(10月17日(土))、日本高齢者大会(11月10日(火)〜11日)の開催概要紹介。

建交労京都支部第30回定期大会

10月24日(土) 午前9時半から代議員制で開催します。

職場集会へご参加ください

大会に先立って、議案説明の職場集会を行います。

(日時・場所は別チラシでご案内します)

2026年8月19日

全日本建設交運一般労働組合京都支部執行委員会

建交労京都支部 第30回定期大会・告示

建交労京都支部規約第20条、第21条により、下記の通り、第30回定期大会を開催することを告示します。大会は代議員制です。

記

1. 日 時：2026年10月24日（土曜日）午前9時30分～12時
 2. 会 場：京都高齢者会館4階 ふれあいホール
 3. 議 題：1号議案 2025年度活動報告、2026年度運動方針
2号議案 2025年度会計報告、会計監査報告
3号議案 2026年度会計予算
支部役員の選出
 4. 代議員：大会代議員は規約第23条により、定数17人とする。選出基準は、各事業体より2026年7月の組合費納入数で20人に1人（端数切り上げ）。下記の定数で、各事業体より選出する。
○京都高齢者福祉事業団：10人 ○宇治高齢者事業団：3人
○ソーシャルサービス協会ワークセンター：1人
○ソーシャルサービス協会京都事業所：1人
○シルバー人材センター西浦公園：1人 ○書記局：1人
- 以上

建交労京都支部事務局

役 員 選 挙 公 示

建交労京都支部規約第31条による支部役員の選出・投票規定に従い、下記の要領で行います。

1. 支部役員に立候補される方は、支部定期大会前日の10月23日までに、所定の用紙で届け出てください。支部役員立候補届の用紙は京都支部事務局にあります。
2. 選挙日時：2026年10月24日
3. 改選役員：執行委員長1名、副執行委員長2名、書記長1名、書記次長2名以内、執行委員12名以内、会計監査2名以内

**西から
東から**

京都総評が京都労働局に最賃署名を提出

ただちに最低賃金1500円へ

京都総評が呼びかけ、2回にわたり協力をお願いしてきた「最低賃金を直ちに1500円、そして2000円以上への引き上げと、中小企業支援策の抜本的改善を求める請願」署名は、7月22日、1万筆を超える

署名が京都労働局へ提出されました。当日は猛暑の中、中京区の御射山公園で集会を開いた後、烏丸御池まで最低賃金の大幅引き上げを訴える

デモ行進を実施。京都労働局では、労働基準部賃金室長に署名を手渡ししました。

賃金室長へ署名の束を手渡し

物価高騰が続くなか、暮らしの厳

しきは一層深刻になっています。京都総評が実施した最低生計費試算調査では、20歳代の若者が京都で一人暮らしをするには、時給約1900円、月額約28万円が必要との結果が

中央最賃審議会 55円引き上げの目安を答申

厚生労働省中央最低賃金審議会は7月28日、2026年度の最低賃金について、全国平均で時給55円(4.9%)引き上げる目安を答申しました。京都府では56円引き上げ、10月1日から時給は1122円から1178円となる目安となっています。

引き上げ額は過去2番目の大きさですが、昨年度の66円(6.3%)増と比べると伸び幅は縮小しました。

アベノミクスは、企業収益を賃上げへ回し、国民の購買力を高めて経

示されています。

また、京都労働局は昨年の最低賃金改定にあたり、「中小企業・小規模事業者を対象とした消費税減免や社会保険料事業主負担分の軽減・免除など、賃上げの原資を確保するための直接的な支援策を行政として実施するよう、政府へ強く要望する」との答申を行っています。

済成長につなげることを掲げていました。しかし、高市政権は最低賃金1500円の達成目標を先送りする骨太方針を発表し、政策の重点を政府主導の投資へ移しています。経済成長の果実が大企業の内部留保に積み上がるだけでは、地域経済も暮らしも豊かになりません。中小企業への直接支援を強化しながら最低賃金を大幅に引き上げ、働く人の賃金を底上げすることこそ、いま求められる経済政策と思うのですが。(山川)

時問題

再び北陸新幹線の京都延伸問題

費用対効果の基準まで変えて推進

北陸新幹線の延伸について、自民党と日本維新の会の与党整備委員会は、小浜市から京都市中心部を避け、京都駅の西約5^{キロ}にあるJR桂川駅付近に新駅を設ける「小浜・京都ルート（桂川案）」を決定しました。しかし問題が解決したわけではなく、むしろ新たな課題が浮き彫りです。

整備新幹線という仕組み

1982年の上越新幹線、東北新幹線（盛岡開業）を最後に、JR各社は自社負担での新幹線建設を行わなくなりました。現在は国が3分の2、沿線自治体が3分の1を負担して建設し、完成後はJRに貸し付けて貸付料を徴収する「整備新幹線」の仕組みで延伸が進められています。新規着工には建設費を上回る便益（費用対効果）が見込めることが条件です。ところが国土交通省の試算では、敦賀・新大阪間単独の費用便益比（B/C）は0.5にとどまってい

ます。それにもかかわらず「東京・

新大阪間を一体で評価すれば1.1になる」という新たな考え方を示し、事業の妥当性を説明しています。しかし算定根拠は十分に公表されず、疑問の声が上がっています。

天文学的な建設費

最大の問題は、京都をはじめとする沿線自治体の負担です。国土交通省は建設費を約5.5兆円、工期を約26年と試算しました。

自治体負担は建設費の3分の1ですが、その9割は地方債の活用などにより実質負担が軽減されるとされ

ています。それでも実質負担額は約1兆円に上り、これを福井県、京都府、大阪府で分担します。

京都府の一般会計は約1兆円、京都市も約9800億円規模です。26年間にわたり多額の財政負担が続くことになれば、他の行政サービスへの影響も避けて通れません。

予測できない環境への影響

京都市街地や丹波山地では地下水への影響、大量のトンネル残土の処理、長期工事による交通への影響など、多くの課題が指摘されています。一方で、敦賀止まりでは乗り換えや運賃の問題が残り、震災復興や観光振興の観点から、北陸地方では早期の全線開業を求める声強いことも事実です。

新幹線誘致をしていない京都市が、その実現のために巨額の財政負担や環境リスクを負うことが妥当なのか、十分な情報公開のもと、冷静な議論が求められると考えます。（山川）

西から 東から

事業団の安定経営と発展をめざして

全国雇用福祉事業団協議会が第2回総会をひらく

全国各地の高齢者事業団などが、経営・運営上の課題を共有し、相互に支え合う「全国雇用福祉事業団協議会」の第2回総会が、7月29日、オンライン形式で開催されました。

同協議会は、昨年11月22日に設立。北海道から沖縄まで20団体の高齢者事業団などが参加して、各事業団が

抱える経営・運営上の課題について情報交換を行うとともに、共同事業や人材育成などを進めています。

これまで建交労全国事業団・高齢者部会は、高齢者をはじめ、就労困難者や生活困窮者の声を結集し、雇用の確保や制度改善、生活の向上に取り組んできました。また、全国各

地で高齢者事業団の設立を進め、それぞれの地域の実情に応じた仕事づくりや福祉サービスの提供にも取り組んできました。

こうした活動を基盤に設立された同協議会は、事業団の経営基盤を強化するとともに、地域社会における高齢者や就労困難者、生活困窮者の雇用と福祉を支える担い手としての役割を果たすことをめざしています。各地の事業団が持つ経験やノウハウ

を共有して、課題解決を支援し合うことで、事業団運動全体の発展につなげていくものです。

今年度は、造園作業などの見積書作成に関する講習や、リモコン式ハンマーナイフの操作指導、社会保険労務士による各種補助金申請の講習など、各事業団の事業運営に役立つ取り組みを進めます。さらに、建交労などの労働組合や協力団体とも連携し、国や自治体への働きかけにも取り組んでいきます。

なお、総会で選出された役員は次の通りです。会長Ⅱ高木哲（伊丹市雇用福祉事業団）、副会長Ⅱ木ノ下貴之（京都高齢者福祉事業団）。理事Ⅱ山室まこと（しまね就労福祉事業団）、鈴木正（青森県中高齢雇用福祉事業団）、神谷高士（ワーカーズコープながの）、赤羽目寛（東京高齢者就労福祉事業団）、鈴木互（社会復帰事業団道南企業組合）。事務局長Ⅱ大槻雅江（伊丹市雇用福祉事業団）。



▲島根事業団で使用しているリモコン式ハンマーナイフ

ラジコンで遠隔操作する草刈機。雑草を粉碎しながら刈り取ることができ、急傾斜地や法面などの作業の安全性を高めるほか、ハチやヘビなどから作業員を守る効果も期待されています。

暮らしの知恵袋

南海トラフ巨大地震に備えて

熊本地震を教訓に、いま一度「わが家の防災」を見直そう

7月28日、熊本県で最大震度7を観測する大きな地震が発生しました。テレビなどで伝えられる被災地の状況を目にし、改めて災害への備えを考えた方も多いのではないのでしょうか。

気象庁によると、南海トラフでは今後30年以内に、マグニチュード8～9クラスの巨大地震が発生する確率は「70～80%」とされています。京都府南部でも震度6強の揺れが想定され、京都市や宇治市などは南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されています。決して他人事ではありません。

だからこそ、日頃からの備えが重要です。まず室内を見渡し、家具や冷蔵庫が倒れないよう固定されているか、寝室や避難経路を塞ぐ物がないか確認しましょう。懐中電灯、携

帯ラジオ、モバイルバッテリー、救急用品などの置き場所も家族で共有しておきたいものです。食料・飲料水は「最低3日分、できれば1週間分」を目安に。持病の薬や眼鏡、乳幼児・高齢者用品など、わが家に欠かせない物も忘れずに備えましょう。

京都市「まちの匠・ぷらす」事業や京都府「木造住宅耐震改修等事業費補助」など、住宅の耐震診断・改修や、感震ブレーカー設置への補助制度もあります。利用できる制度がないか、一度確認してみましょう。

熊本地震では、避難所の設備や備蓄などにも大きな課題が浮き彫りになりました。私たち自身が備えるとともに、国や自治体が平時から災害対策に十分な予算を確保して準備しておくよう、私たちも声を上げていく必要があると思います。（山川）

8月のまちがいさがし キッチンカー

2つの絵で違いが7カ所あります。

(答えは10ページ)





京都の催事案内

有料行事を含む、イベント予定を拾ってみました。主催者の都合や天候等で、中止の場合があります。

9月5日(土)	3周年記念イベント／テオテラスいで
9月6日(日)	寛永行幸四百年祭記念能／金剛能楽堂
9月8日(火)	国宝三重塔開扉／浄瑠璃寺（木津川市）
9月9日(水)	菊花神事／貴船神社
9月12日(土)	名月の宴／勝竜寺城公園（長岡京市）
9月13日(日)	月のアート展／けいはんな記念公園 みとかりまつり
9月15日(火)	御田刈祭・神相撲／大原野神社
9月17日(木)	勅祭・石清水祭／石清水八幡宮
9月19日(土)	東京バレエ団・白鳥の湖／ロームシアター
9月20日(日)	神苑の無料公開／平安神宮
9月21日(月)	南丹市花火大会／南丹市八木大堰橋周辺
9月22日(火)	お砂踏み／東寺、今熊野観音寺
9月23日(水)	清明祭／清明神社（堀川通一条上ル）
9月25日(金)	西陣伝統文化祭「千両ヶ辻」／大宮今出川
9月26日(土)	森のバザール／京都府立丹波自然運動公園
9月27日(日)	名月管絃祭／下鴨神社
9月28日(月)	ミュージック・ピクニック／円山音楽堂
	山城ごちそうフェスタ／城陽五里五里の丘
	櫛まつり／安井金比羅宮

ながつき

長月のあれこれ ⅡシルバーウィークⅡ

今年は祝日の並びがよく、5連休となります。暑さもようやく和らぎ始め、秋の行楽シーズンを迎えることから、旅行やレジャーを楽しむ人も多くなりそうです。京都市内の観光地も例年以上のにぎわいが予想されます。

第22回西陣伝統文化祭「千両ヶ辻」(9月23日水)

「千両ヶ辻」とは、江戸時代、生糸問屋や織物商が軒を連ね、一日に千両もの商いがあつたことに由来する、今出川大宮周辺の呼び名です。毎年、清明神社の大祭にあわせて開催される「西陣伝統文化祭・千両ヶ辻」では、「和文化を大切にする町」をテーマに、町家の特別公開や伝統文化に親しめる催し、和装品の販売などが行われ、西陣の歴史と文化を身近に感じることができます。

森のバザール(9月23日水)

船井郡京丹波町の府立丹波自然運動公園「こどもの広場」では、「おしやれ」をテーマにした手づくり雑貨やアクセサリーの展示・販売のほか、キッチンカーの出店、子ども向けのツリークライミング体験など、家族で楽しめる催しが予定されています。無料駐車場がありますが、公共交通ではJR園部駅東口から中京交通バス園福線(ひのきやま)（松山行・旧JRバス）で「丹波自然運動公園前」へ。

行楽

双ヶ岡古墳群を散策

なつびがおか

建交労京都支部OB 中村 崇さん

新聞で「双ヶ岡」の記事を見て、思い立って訪ねてみました。右京区御室^{おむろ}にある双ヶ岡は、三つの丘が連なる標高約116^{メートル}の低山です。今回は市バスとJRを乗り継ぎ、花園駅で下車。丸太町通を東へ進み、「三の丘登り口」から登り始めました。登り口には「名勝雙ヶ岡^{なつびがおか}」と刻まれた石碑があり、いきなり丸太で組んだ階段が続きます。足腰の弱くなった身には少し厳しいかなと思いつつ、ゆっくり登りました。

10分ほど進むと、アカマツやヒノキに囲まれた空間に出ました。つい先ほどまで車が行き交う道路を歩いていたとは思えないほど、静かな森が広がっています。山道を上ったり下ったりしながら進むと、古墳があつたと思われる巨岩の群れにも出会いました。

やがて二の丘のピーク、「とおみのひろば」に出ると、突然視界が開け、「すご〜い!」と思わず声が出ました。



▲名勝雙ヶ岡
▼古墳の巨石



東側には妙心寺などの名刹、北野天満宮の森、その先には比叡山まで見渡せま



▲道案内標識

▼比叡山を望む景色



す。ベンチでお茶を飲みながら、案内板を読んでひと休みしました。

さらに森の中を進み、一の丘付近にあるのが、6〜7世紀に築かれた24基の古墳からなる「双ヶ岡古墳群」です。最大の古墳は直径約44^{メートル}で、巨石を使った横穴式石室も残されています。この地域を拠点としていた渡来系豪族・秦氏^{はたう}との関わりもあると知り、実際に歩いてみることで、双ヶ岡が大小の古墳の集合体であることを実感しました。山を下ると「こもればのひろば」があり、ベンチやトイレも整備されています。親子連れの姿もあり、樹木や野鳥を紹介する案内板もありました。

現在は史跡として保存されている双ヶ岡ですが、高度経済成長期にはホテル建設によって山そのものが失われる危機もありました。住民らの「ホテル建設反対」の声や、歴史遺産と自然を守る運動となり、古都保存法の実現にもつながったといえます。身近な低山の散策でしたが、京都の歴史と自然、そしてそれを守ってきた人々の思いに触れる一日となりました。

編集後記

連日の厳しい猛暑の中、屋外での作業は熱中症のリスクが高まっています。こまめな休憩や暑さ指数(WBGT)の確認、水分・塩分の補給を徹底し、何よりも安全を最優先に。

京都ポイントとは何なのか

京都市は8月から、国の交付金を活用し「市民生活応援デジタル地域ポイント給付事業」を実施しています。「京都ポイント(きょうぽ)」として、1人5千円相当を市内で利用できる制度です。▼ところが、給付にはマイナンバーカードによる本人確認が前提。物価高から暮らしを支える予算なのに、なぜカードの取得が条件になるのでしょうか。▼ポイントはスマートフォンで利用します。スマホを持たない人や古い機種で登録できない人には、商品券、食料品、日用品のいずれかが「現物支給」さ

れますが、区役所まで取りに行く必要があります。▼京都市のマイナンバーカード取得率は約75%で、政令市では最低水準。約30万人が持っていない。物価高対策なのに、利用できない人が生まれる。なんでこんな「けったい」な制度になっているんでしょう。▼こうした制度を市役所が立案し、市会も可決してしまうことに疑問を感じます。物価高対策なら、誰もが利用できる制度であるべき。大勢の「取り残される市民」が出る制度設計では、多くの疑問や反発を招くのは当然予見できたやろうに。(や)



まちがいさがしのこたえ